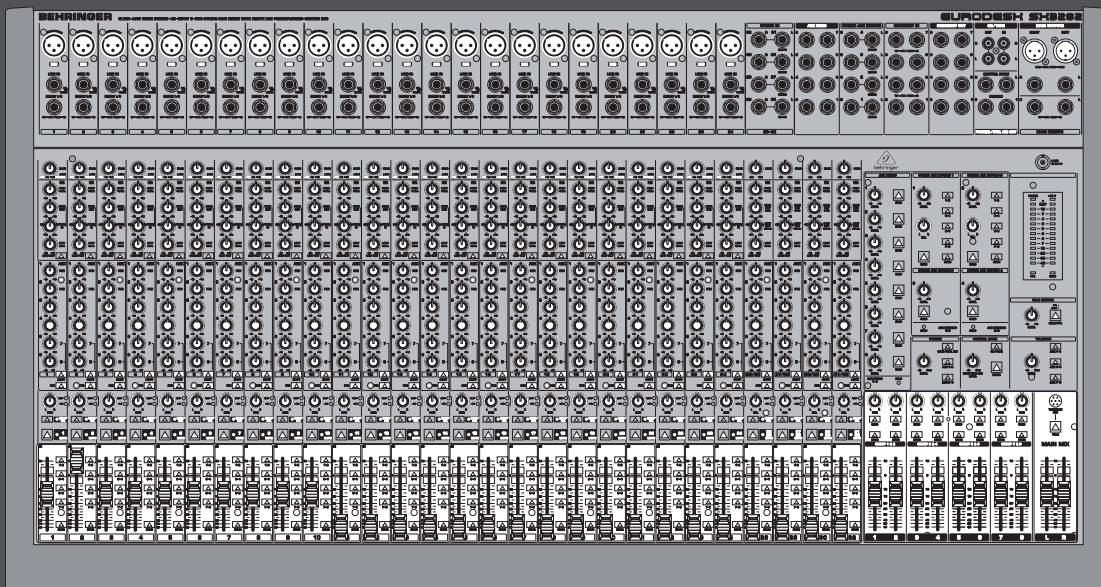




クイックスタートガイド (behringer.com にてマニュアルをチェック)



EURODESK SX3282

Ultra-Low Noise Design 32-Input 8-Bus Studio/Live Mixer
with XENYX Mic Preamplifiers and British EQs

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのも

のです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用している運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

技術的な仕様および製品の外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関して一切の責任を負いません。色およびス

ベックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有

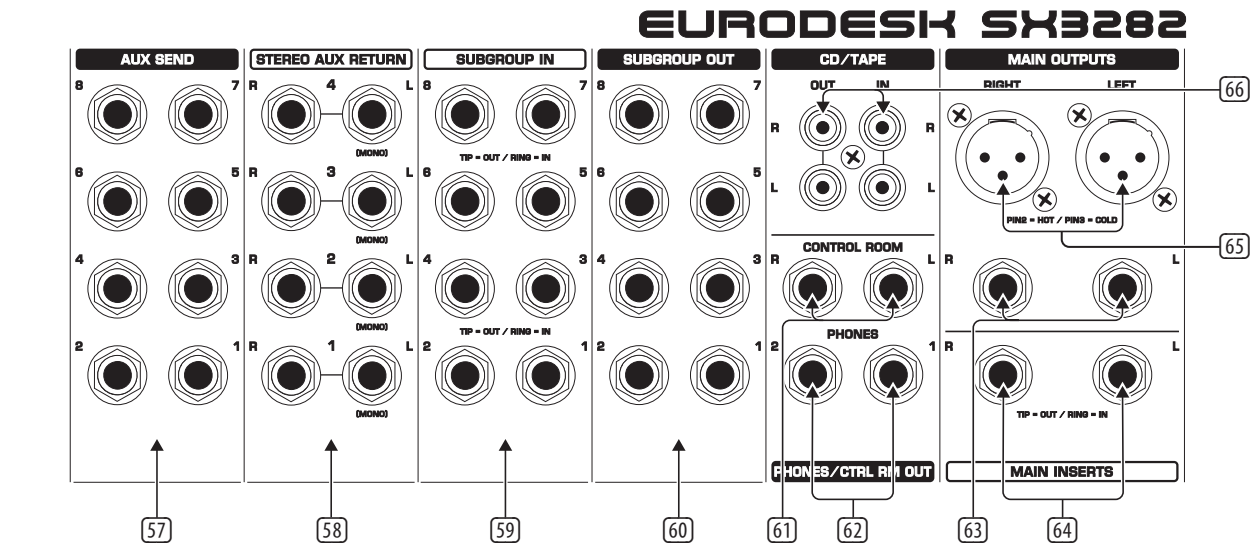
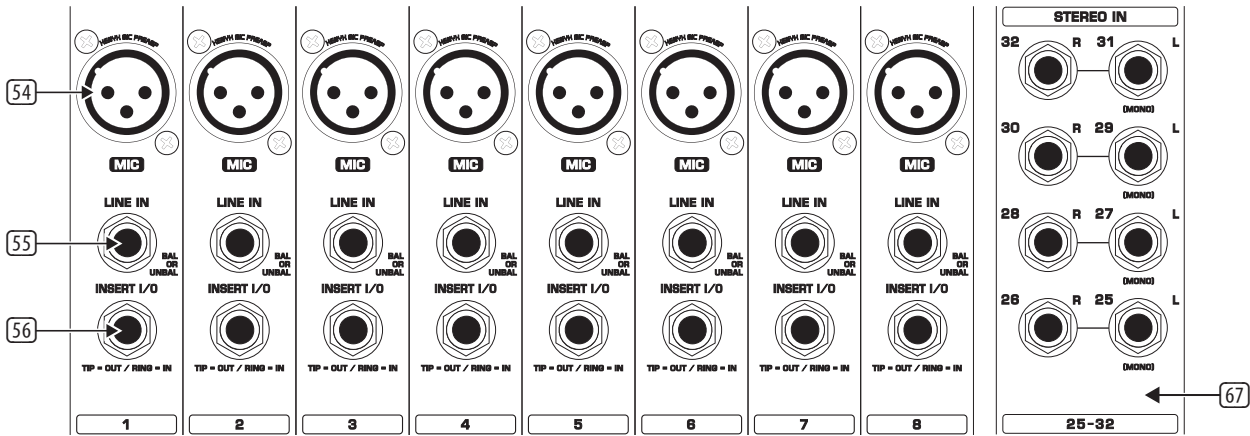
© 2013 MUSIC Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146,
Road Town, Tortola, British Virgin Islands

限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 www.music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

EURODESK SX3282 コントロール



CAUTION
REPLACE FUSE WITH
SAME FUSE TYPE
AND RATING.
ATTENTION
UTILISER UN FUSIBLE
DE RECHANGE DE MEME
TYPE ET CALIBRE.

**BEHRINGER EURODESK
MODEL SX3282**
CONCEIVED AND DESIGNED BY
BEHRINGER GERMANY.
MADE IN CHINA.

CAUTION
TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK
DO NOT REMOVE COVER.
NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE.
REFER SERVICING TO QUALIFIED PERSONNEL.

CAUTION
TO REDUCE THE RISK OF FIRE
OR ELECTRIC SHOCK
DO NOT EXPOSE THIS EQUIPMENT
TO RAIN OR MOISTURE.

SERIAL NUMBER

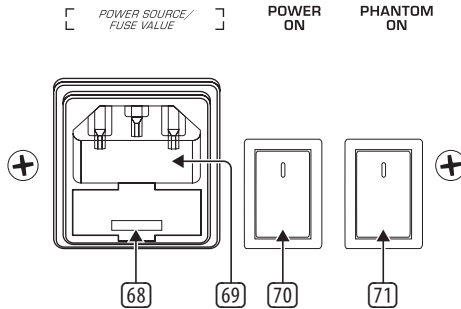
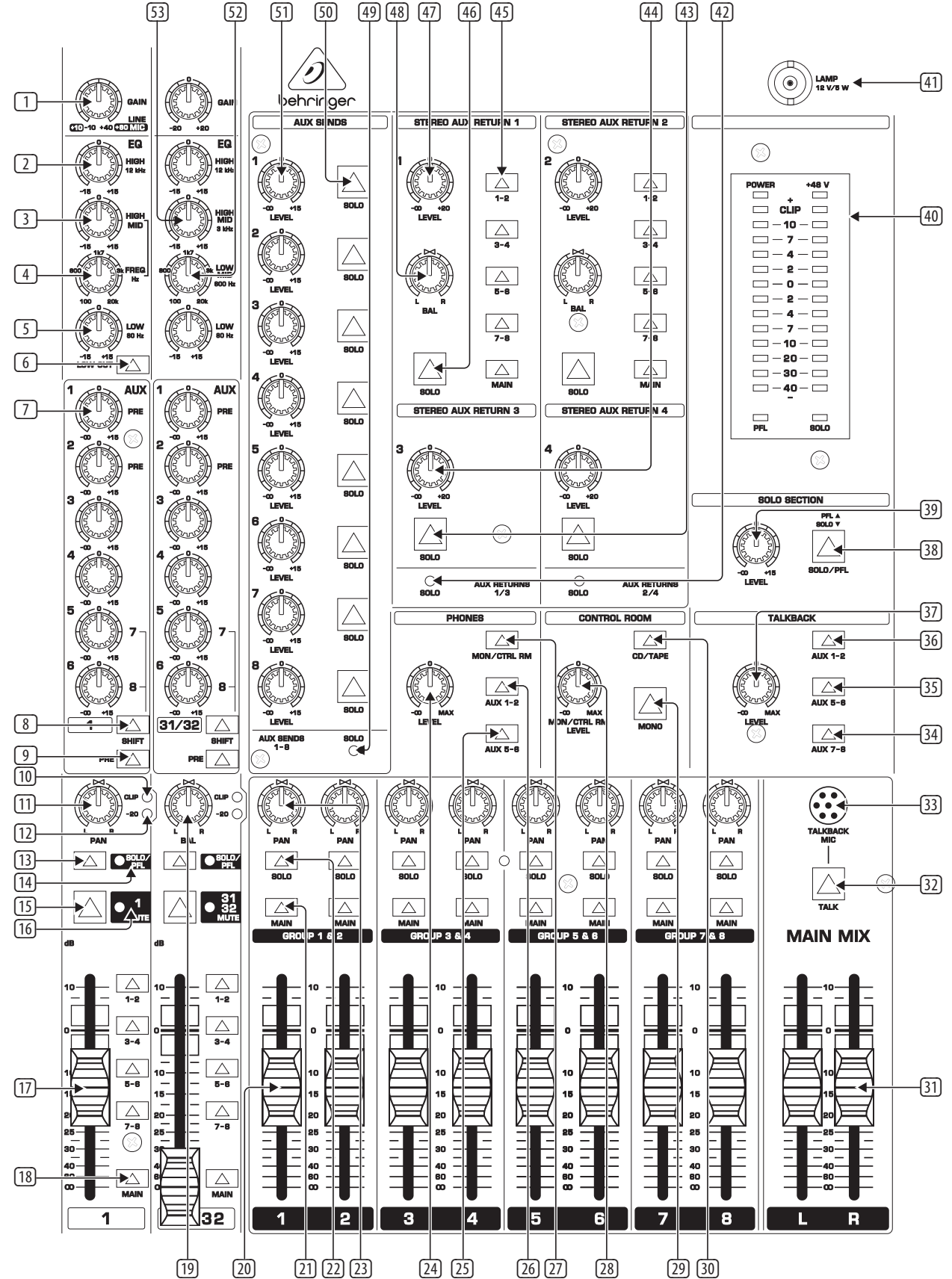
DATE CODE

CAUTION
RISK OF ELECTRIC SHOCK!
DO NOT OPEN!
ATTENTION
RISQUE DE CHOC ELECTRIQUE!
NE PAS OUVRIR!

CE
N11999



型号 SX3282 调音台
制造商 Behringer Holdings (Pte) Ltd 中国制造
警告
电击危险
请勿打开机盖



EURODESK SX3282 コントロール

コントロール

コネクターと GAIN コントローラー

全てのモノ入力チャンネルには使用目的に合わせて、6.3 mm ジャックタイプのバランス型ライン入力端子 ⑤ または XLR タイプのバランス型マイク入力端子 ④ が装備されています。

また全てのモノ入力チャンネルには、フェーダー、イコライザーおよび Aux Send 前段へのインサート・パスが付属し、センドおよびリターンパスには 6.3 mm ステレオジャック ⑤ が装備されています。インサート・パスは外部のダイナミック・プロセッサーやイコライザーその他の装置を接続するために使用します。チャンネル内の信号経路はインサート・ジャックで一端途切れ、信号はプラグ先端から外部へ導き出され、外部装置での処理が行われた後に再びプラグのリング部を介してチャンネル内に戻ります (「インサート」)。なお、信号経路の中断はインサート・ジャックにプラグが差し込まれた場合にのみ行われます。

コンデンサー型マイクに必要な +48 V のファンタム電源は SX3282 後部に設けられた PHANTOM スイッチ ⑦ を押すことによって起動することができます (全てのモノラル・チャンネル用電源は一括起動)。

マイク入力アンプ ① 用の GAIN コントローラーは 10 から 60 dB までの間で調節可能。6.3 mm ジャックの使用時には入力ゲインの調節は +10 から -40 dB の間で行なうことができます。最も一般的な作動レベル -10 dBV と +4 dBu はつまみ上の目盛りにマークされています。

イコライザーとロー・カット・フィルター

全てのモノ入力チャンネルには 3 バンドイコライザーとロー・カット・フィルター (ハイ・パス・フィルター) が装備されています。これら 3 つのバンドは最大 15 dB までのブーストまたはカットを行なう個とが出来ます。コントロールが中央位置にある場合、イコライザーはニュートラル、つまり使用されていない状態となります。カット・オフ周波数の上限 (HI コントローラー ②) と下限 (LO コントローラー ③) はそれぞれ 12 kHz と 80 Hz です。中域 (MID コントローラー ③) はセミ・パラメトリック・イコライザー。このイコライザーは 1 オクターブの固定幅、調整は FREQ コントローラー ④ で 100 Hz から 8 kHz までの間で行なうことができます。ロー・カット・フィルターの起動は LO CUT スイッチ ⑥ で行い、75 Hz 以下の周波数の低音ノイズの発生を防ぎます。このフィルターの肩特性は 18 dB/Octave です。

Aux Send セクション

SX3282 はエフェクト機器への出力またはモニターミックス用に 8 つの Aux パスを装備しています。全ての Aux パスはモノラル、ポスト EQ 出力です。Aux パスへの出力レベルは 6 つのポテンシオメーター ⑦ を使用して個別に設定可能。各 Aux Send は +15 dB までの増幅を行なうことができます。Aux パス 1 と 2 は プリフェーダー (フェーダー前段) 出力です。他の 6 つの Aux センドは PRE スイッチ ⑨ を使用してポスト (フェーダー後段) からプリ・フェーダー (フェーダー前段) に一括切替え可能です。ポストフェーダー出力はエフェクト・パスとしての使用に適し、プリ・フェーダー出力はこれに対してモニターミックス用に向いています。SHIFT スイッチ ⑧ はさらにもう一組のポテンシオメーターからの出力を選択的に Aux パス 5/6 または 7/8 に出力するのに使用されます。

フェーダー・セクション

全ての入力チャンネルにはそれぞれ 2 つの LED が設けられています。Signal Present-LED ⑫ (-20) は信号の入力を、PEAK-LED ⑩ は各チャンネルのオーバードライブを表示します。この LED が常に点灯している場合には GAIN コントローラーで入力レベルを下げてください。

PAN コントローラー ⑪ はステレオ・フィールド内のチャンネル信号の位置。もしくはその信号が偶数 / 奇数いずれのサブグループに属しているかを示します。

Solo セクションの CHANNEL MODE スイッチのオン / オフにより、PFL/SOLO スイッチ ⑬ を使って音声信号を Mono-PFL-Solo パスに出力 (CHANNEL MODE が押されていない場合、PFL-Solo 機能)、またはポスト・フェーダー / パノラマの Stereo-Solo パスから信号を取り出す (CHANNEL MODE が押されている場合、Solo In Place-Solo 機能) ことが出来ます。いずれの場合にも、信号のレベルは Main Mix セクションのディスプレイに表示されます。PFL/SOLO スイッチが押されている場合にはそのチャンネルの LED ⑭ が点滅します。

MUTE スイッチ ⑮ は特定の Main Mix またはサブグループに対応するチャンネルおよび Solo In Place パスをミュートに切り替えます。MUTE スイッチがオンになっている場合には付属の LED ⑯ が点灯します。フェーダー前段からの出力信号を受けている Aux パスは MUTE スイッチがオンになっている場合にもその影響を受け無いことに注意してください。

「Routing」は特定のチャンネルからの出力が接続されている信号経路の選択を意味します。SX3282 には ROUTING スイッチ ⑱ によってアクセスできる 5 つのステレオ・パスが装備されています。Main Mix パスは MAIN MIX スイッチによってオンに切り替えられ、またサブグループの投入には ROUTING スイッチ 1-2、3-4、5-6 および 7-8 を使用します。

Main Mix パスまたはサブグループ・パス内の信号レベルは最終的にチャンネル・フェーダー ⑰ によって決定されます。

ステレオ入力チャンネル 25/26 から 31/32

ステレオ入力チャンネルにはモノ入力チャンネルとほぼ同様のスイッチ類が装備されています。コネクター、イコライザーおよび BALANCE コントローラーがモノラル・チャンネルの場合とは違っています。その他の共通のスイッチ類については 2.1 「モノ入力チャンネル 1 から 24」の項目を参照してください。

コネクター

各ステレオ・チャンネルには左右のチャンネル用に 2 つのラインレベル入力端子 (6.3 mm ステレオジャック ⑰) が設けられています。左側のジャックのみが使用されている場合にはチャンネルはモノラル・チャンネルとして機能します。

ステレオ・チャンネルの入力感度設定は各ステレオ入力チャンネルの GAIN コントローラーで行われ、+/-20 dB の範囲で調整することができます。

イコライザー

ステレオ入力チャンネルは 4 バンド・イコライザーを装備しています。HI と LO の各バンドの特性はモノ入力チャンネルの場合と同じです。HI MID コントローラー ⑳ は 3 kHz に設定されている中域高音部のブースト / カットの調整に使用します。LO MID コントローラー ㉒ は 500 Hz に設定されている中域低音部の調整用です。

BALANCE コントローラー

モノラル・チャンネルの PAN コントローラーは、ステレオ・チャンネルの場合には BALANCE コントローラー ㉑ に置き換えられています。

このコントロールの機能は、チャンネルがモノラルで使用されている場合には PAN コントローラーと全く同じように機能します。

ステレオでの使用時には BALANCE コントローラーは、信号がサブグループまたは Main Mix に出力される前の左右各チャンネルの割合を決定します。BALANCE コントローラーが右端まで回されている場合、ステレオ信号の右側音声のみが選択されたパスに出力され、左側音声は全く出力されません。

レベル表示

Main Mix は 2 つの LED チェーン ㉔ を装備しています。この LED チェーンの最上部 (クリップ LED) はオーバードライブ (+28/+22 dBu バランス / アンバランス) を警告します。メイン・セクションの LED チェーンは Mono PFL (PFL-LED)、ステレオ Solo (SOLO-LED) または 2 トラック入力 (Monitor & CTRL Room セクションの 2-TRACK スイッチがオンになっている場合) の表示にも使用することができます。+48 V-LED はファンタム電源の使用時、POWER-LED は SX3282 に電源が投入されている場合に点灯します。

コネクター

SX3282 後部

ここでは SX3282 後部のスイッチ・コネクター類について紹介します。左下から開設を始めます。

ファンタム電源スイッチ ⑦ コンデンサーマイクへの電源供給のために、+48 V DC ファンタム電源が装備されています。この電源はこのスイッチを押すと全てのモノ入力チャンネルに一括投入されます。

SX3282 コネクタパネル

ここでは SX3282 に装備されている多数の入出力端子についての解説をします。

モノ入力チャンネル 1 から

インサート・ポイント ⑤: 6.3 mm ジャック、アンバランス型、入出力 (センドおよびリターン) は同一のジャックに接続、Tip = 出力、Ring = 入力、Shaft = シールド。

ライン入力 ⑥: 6.3 mm ジャック、バランス型、Tip = hot (+)、Ring = cold (-)、Shaft = Shield。

マイク入力 ④: XLR、バランス型、Pin 1 = Shield、Pin 2 = hot (+)、Pin 3 = cold (-)、ファンタム電源の供給をお忘れなく。

ステレオ入力チャンネル 25 から 32 ⑦

4 組のステレオペア、6.3 mm ジャック、アンバランス型、Tip = hot (+)、Shaft = シールド。

Aux センド ⑧

6.3 mm ジャック、アンバランス型、Tip = hot (+)、Shaft = シールド。

ステレオ Aux リターン ⑨

4 組のステレオペア、6.3 mm ジャック、バランス型、Tip = hot (+)、Ring = cold (-)、Shaft = シールド。

サブグループ・インサート (インサート・ポイント) ⑩

サブグループ信号のインサート用。6.3 mm ジャック、アンバランス型、入出力 (センドおよびリターン) は同一のジャックに接続、Tip = 出力、Ring = 入力、Shaft = シールド。

サブグループ・出力 ⑪

マルチトラックレコーディング用に最適。6.3 mm ジャック、アンバランス型、Tip = 出力、Shaft = シールド。

2 トラック入出力 ⑫

カセットレコーダーや DAT への接続のためのピンジャックを装備、出力信号 = Main Mix。

Monitor & Control Room 出力 ⑬

この端子へ出力される信号はモニタースピーカーのアンプへ接続します。6.3 mm ジャック、アンバランス型、Tip = 出力、Shaft = シールド。

ヘッドフォン出力 ⑭

2 つのヘッドフォン用。6.3 mm ジャック、Tip = 左側音声、Ring = 右側音声、Shaft = シールド。

メイン・インサート (インサート・ポイント) ⑮

エフェクト等の Main Mix 出力信号へのポストフェーダー・インサート用。6.3 mm ジャック、アンバランス型、入出力 (センドおよびリターン) は同一のジャックに接続、Tip = 出力、Ring = 入力、Shaft = シールド。

Main Mix 出力 (6.3 mm ジャック) ⑯

6.3 mm ジャック、アンバランス型、Tip = 出力、Shaft = シールド。

Main Mix 出力 (XLR) ⑰

XLR、バランス型、Pin 1 = シールド、Pin 2 = hot (+)、Pin 3 = cold (-)、最高出力レベル: +28 dBu。

JP

技術仕様

入力チャンネル	
Mic 入力	
タイプ	フォンジャック, 別系統入力
Mic E.I.N. (22 Hz - 22 kHz)	
150 Ω ソース	-129.0 dBu / -117.3 dBqp
入力ショート	-132.0 dBu / -122.0 dBqp
歪み率 (THD + N)	0.007% @ +4 dBu, 1 kHz, 周波数帯域 80 kHz
増幅域	+10 dB から +60 dB
最高入力レベル	+12 dBu
ライン入力	
タイプ	フォンジャック
増幅域	0 dB から +40 dB
最高入力レベル	+22 dBu
チャンネルフェーダー調整範囲	+10 dB から -85 dB
Aux センド 増幅範囲	0 dB から +15 dB / オフ
イコライザ	
Hi Shelving	12 kHz, ±15 dB, Q = 2 Octave
Hi Mid Bell (Ch 25-32)	3 kHz, ±15 dB, Q = 2 Octave
Mid Sweep (Ch 1-24)	100 Hz から 8 kHz, ±15 dB, Q = 1 Octave
Lo Mid Bell (Ch 25-32)	500 Hz, ±15 dB, Q = 2 Octave
Lo Shelving	80 Hz, ±15 dB, Q = 2 Octave
Lo Cut (HPF)	75 Hz, 18 dB/oct.
チャンネルインサート	
最高入出力レベル	+22 dBu
チャンネルクロストーク	-95 dB @ 1 kHz
サブグループ	
ノイズ	
バスノイズ @ フェーダー 0 dB	-105.0 dBr
全ての入力チャンネル使用中、フェーダー、0 dB gain, ミュート	-92.0 dBr
全ての入力チャンネル使用中、フェーダー、0 dB gain	-87.0 dBr
サブマスター最高出力レベル	+22 dBu, バランス / アンバランス
フェーダー調整範囲 +10 dB から	-85 dB / オフ
メイン・ミックス	
ノイズ	
バスノイズ @ フェーダー 0 dB	-102.0 dBr
全ての入力チャンネル使用中、フェーダー、0 dB gain, ミュート	-92.0 dBr
全ての入力チャンネル使用中、フェーダー、0 dB gain	-87.0 dBr
最大出力レベル	+28 dBu, バランス / +22 dBu, アンバランス
Aux リターン増幅範囲	0 dB から +20 dB / オフ
Aux センド最高出力レベル	+22 dBu
システムデータ	
歪み率 (THD + N)	0.007% @ +4 dBu, 1 kHz, 周波数帯域 80 kHz
周波数帯域	
20 Hz から 40 kHz	±1 dB (入力端子から出力端子)
10 Hz から 120 kHz	±3 dB
電源供給	
消費電力	65 W
電源電圧	100 - 240 V~ (50/60 Hz)
ヒューズ	T 2 A H 250 V
電源接続	標準 IEC 電源コネクター
外形寸法および重量	
外形寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	約 100 x 1000 x 530 mm
質量	約 16.9 kg

その他の重要な情報

JP

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障: MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。



We Hear You